

第 8 回日台アジア未来フォーラム 並びに
東呉大学マンガ・アニメ文化国際シンポジウム

グローバルなマンガ・アニメ研究のダイナミズムと新たな可能性
—コミュニケーションツールとして共有・共感する映像文化論から
学際的なメディアコンテンツ学の構築に向けて—

プログラム(案)

主 催：東呉大学日本語学科、東呉大学図書館、(公財)渥美国際交流財団関ログローバル研究会 (SGRA)

共 催：東呉大学英文学科、東呉大学教養教育センター

後援助成者：中華民国教育部、中華民国外交部、中華民国三三企業交流會、台日商務交流協進會

(独)国際交流基金、(公財)日本台湾交流協会、中鹿營造股份有限公司

ケミカルグラウト株式会社、全日本空輸股份有限公司台北支店、台湾住友商事股份有限公司

台湾本田汽車股份有限公司、台湾三菱電機股份公司、みずほ銀行 台北支店 (順不同)

名義贊助者：講談社、台湾日本人会、台北市日本工商会 (順不同)

会 場：東呉大学外双溪キャンパス 第一教学研究棟普仁堂 (大講堂)

開催日：2018年5月25日(金) 15:00~26日(土) 17:40

【特別講演会】

時間	2018年5月25日(金) 普仁堂(大講堂) 15:00~17:30
15:00-15:20	受付開始
15:20-15:30	開会の辞：董保城(東呉大学副学長) / 今西淳子(渥美国際交流財団常務理事) 松原一樹(日本台湾交流協会台北事務所広報文化部長)
15:30-15:40	記念撮影@ 第一教学研究棟1階普仁堂
15:40-17:20	司会者：朱廣興(東呉大学日本語文学科教授) 講演者：弘兼憲史(漫画家：『島耕作』シリーズ作者) テーマ：漫画から学んできたこと
17:20-17:30	閉会の辞：蘇克保(東呉大学日本語学科副教授兼学科主任)

日台アジア未来フォーラム/国際シンポジウム

時間	2018年5月26日(土) 普仁堂(大講堂) 08:00~17:40
8:00-8:30	受付開始
8:30-8:40	開会の辞：董保城(東呉大学副学長) / 今西淳子(渥美国際交流財団常務理事) 浅田雅子(日本台湾交流協会台北事務所広報文化室主任) 高橋伸一(台湾日本人会日台交流部会長)
8:40-8:50	記念撮影@ 第一教学研究棟1階普仁堂
8:50-9:35	基調講演(一) 普仁堂(大講堂)
	司会者：蘇克保(東呉大学日本語学科副教授兼学科主任) 講演者：表智之(日本北九州市漫画ミュージアム専門研究員) テーマ：研究者のネットワーク化とマンガ研究の進展—学会・地域・ミュージアム—
9:35-10:20	基調講演(二) 普仁堂(大講堂)
	司会者：邱若山(静宜大学日本語文学科教授) 講演者：宣政佑(韓国 Comicpop Entertainment President) テーマ：韓国ではアジア漫画をどう見てきたか—韓国におけるアジア漫画の輸入・紹介史
10:20-11:05	基調講演(三) 普仁堂(大講堂)
	司会者：林聰敏(東呉大学ドイツ文化学科教授兼図書館館長) 講演者：秦 剛(北京外国語大学北京日本学研究中心教授) テーマ：戦後日本最初の長編アニメーション『白蛇伝』における「中国」表象と「東洋」幻想
11:05-11:20	ティータイム @ 第一教学研究棟1階 戴氏基金会会議室

パネル ディスカッション 普仁堂 (大講堂)			
主題：グローバルなマンガ・アニメ研究のダイナミズムと新たな可能性 司会者：今西淳子 (渥美国際交流財団常務理事) パネリスト： 表智之 (北九州市漫画ミュージアム専門研究員) / 宣政佑 (Comicpop Entertainment President) 秦剛 (北京外国語大学北京日本学研究中心教授) / 梁世佑 (台湾 U-ACG/旭メディアテクノロジー会社創業者) 黄瀛洲 (台湾アニメーション評論団体「傻呼嚕同盟」発起人) / 住田哲郎 (京都精華大学専任講師)			
11:20-12:20			
ご昼食 @ 第一教学研究棟 3階各セッションの会場			
基調講演 (四)		基調講演 (五)	
A 会場 (R0302 教室)		B 会場 (R0305 教室)	
13:30-14:10	司会者：羅濟立 (東呉大学日本語文学科教授兼学科副主任) 講演者：梁世佑 (台湾 U-ACG/旭メディアテクノロジー会社創業者) テーマ：日本のアニメから見る国家と社会の構造 一人型ロボット兵器を例に一	司会者：李宗禾 (東呉大学日本語文学科副教授兼教養教育センター主任) 講演者：黄瀛洲 (台湾アニメーション評論団体「傻呼嚕同盟」発起人) テーマ：未来を見据えた台湾アニメの発展	
論文発表 (セッション形式) 14:20~17:20			
A-1 会場 (R0302 教室)	B-1 会場 (R0305 教室)	C-1 会場 (R0312 教室)	
コメンテータ兼司会者：李偉煌 (静宜大学日本語文学科副教授兼学科主任)	コメンテータ兼司会者：楊錦昌 (輔仁大学日本語文学科教授)	コメンテータ兼司会者：游珮芸 (台東大学大学院児童文学研究科副教授兼学科長)	
1 発表者：呂佳蓉 (台湾大学言語学大学院助理教授)	7 発表者：徐錦成 (高雄科技大学文化創意産業学科副教授)	13 発表者：黄璽宇 (識御者知識行銷創業者、台湾哲学カウンセリング学会共同発起人)	
テーマ：ACG 文化による言語の伝播と受容	テーマ：野球とマンガの親和性—中華職業棒球大聯盟の二度にわたる野球マンガへの干渉を中心に—	テーマ：個人が存在と集団の存在—トマス・アクイナス思想から映画『聲の形』における生きづらさを論じる—	
3×20分 (発表時間) + 20分 (総合質疑討議) = 80分	2 発表者：住田哲郎 (京都精華大学専任講師)	8 発表者：陳 龔 (東京大学大学院総合文化研究科超域文化科学表象文化論コース博士課程)	14 発表者：周文鵬 (月鳥齋圖文創意工作室責任者、淡江大学中国語学科、中原大学教養教育センター非常勤助理教授)
テーマ：文字の違いに見るマンガ翻訳の不可能性	テーマ：国境を超える連携—中国初期アニメーション史からみたイマドキのアニメーション生産トレンド	テーマ：デバイス変奏曲：縦スクロール漫画の原理と趨勢	
3 招待発表者：DALE, Sonja (一橋大学社会学部特任講師)	9 発表者：李岩楓 (京都精華大学博士後期課程マンガ研究科理論 在学)	15 発表者：田 昊 (東呉大学中国語学科大学院博士課程在学)	
テーマ：2D のような 3D—日本のアニメ業界における CG 業界へのシフト—	テーマ：オノマトペ—日本マンガにおける図面表現及び中国マンガへの応用の可能性	テーマ：浦沢直樹漫画芸術におけるフィルムセンスの創造力について	
質疑応答	質疑応答	質疑応答	
ティータイム (3階廊下)			
A-2 会場 (R0302 教室)	B-2 会場 (R0305 教室)	C-2 会場 (R0312 教室)	
コメンテータ兼司会者： DALE, Sonja (一橋大学社会学部特任講師)	コメンテータ兼司会者：林立萍 (台湾大学日本語文学科教授兼日本研究センター主任)	コメンテータ兼司会者：余曜成 (台大智活センター専門研究員/プロジェクトマネージャー)	
3×20分 (発表時間) + 20分 (総合質疑討議) = 80分	4 発表者：小高裕次 (文藻外国語大学日本語文学科助理教授)	10 発表者：沈美雪 (中国文化大学日本語文学科准教授)	16 発表者：周惠玲 (華梵大学哲学学科、放送・メディアコース兼任助理教授)
テーマ：ライトノベルのアニメ化に	テーマ：日本のマンガ・アニメにお	テーマ：ストーリーマンガと児童文学の競合関係—『不思議の国のアリ	

【20180516 暫定版プログラム】第 8 回日台アジア未来フォーラム 並びに 東呉大学マンガ・アニメ文化国際シンポジウム

	際する諸要素の増減について－『涼宮ハルヒの憂鬱』を例に	ける「時間遡行」作品の構造分析－死と再生、ループ、選択を手掛かりに－	ス』を元にしたマンガを例に－
	5 発表者：永井隆之 (政治大学日本語文学科助理教授) テーマ：漫画『ONEPIECE』の組織論 海賊団「麦わらの一味」の性格	11 発表者：林曉淳 (世新大学日本語文学科助理教授) テーマ：『高橋留美子劇場』から見る 日本の家族像	17 発表者：吳昀融 (東京大学東洋文化大学院客員研究員／台湾大学政治学大学院博士課程) テーマ：『NARUTO－ナルト－』から 核武装論を再検討する
	6 発表者：林蔚榕 (東呉大学日本語文学科助理教授) テーマ：日本のマンガにみるプロフェッショナルの態度と行動特性－料理マンガを中心に－	12 招待発表者：李偉煌 (静宜大学日本語文学科副教授兼学科主任) テーマ：日本のアニメを取り入れたランゲージエクステンション授業の試み	18 発表者：詹宜穎 (政治大学中国語科博士課程在学、非常勤講師) テーマ：混血の葛藤、その狂気と輝き－『東京喰種トーキョーグール』から見た混血種のアイデンティティにおける調和と超越－
	質疑応答	質疑応答	質疑応答
17:30-17:40	閉会式：普仁堂 閉会の辞：林聰敏（東呉大学ドイツ文化学科教授兼図書館館長）		